



2016年3月期 第2四半期決算説明

2015年11月13日

山一電機株式会社

(証券コード 6941)

【1】 F Y 201 5 / 1 H 業績結果について

【2】 F Y 2015 通期業績見通しについて

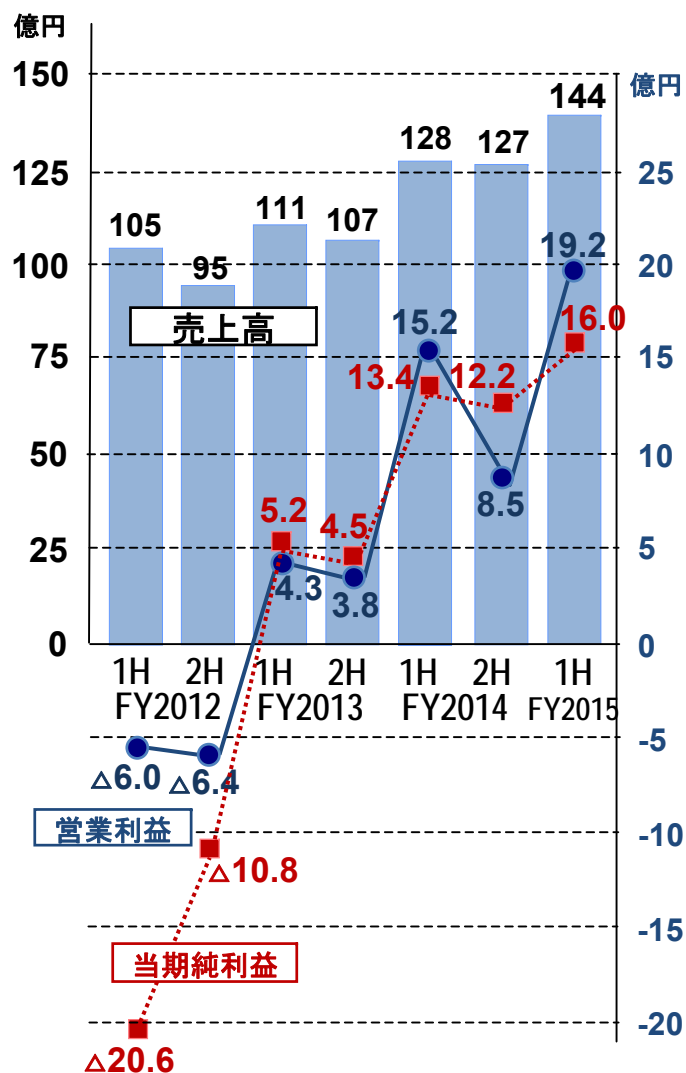
※注意事項

本資料は、2015年11月6日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

FY2015/1H業績結果について

海外売上が順調に伸長し、増収増益



海外売上比率 FY2014/1H 73% FY2015/1H 76%

FY2015/1H海外売上高比率
 日本 24%
 北米 22%
 欧州 23%
 アジア 31%

単位: 億円

	FY2014/1H		FY2015/1H			前期実績比	前回予想比	
	実績	売上比	実績	売上比	前回予想			売上比
売上高	127.7	—	143.8	—	142.0	—	12.6%	1.2%
売上総利益	43.7	34.2%	51.1	35.5%			16.8%	
販売管理費	28.5	22.3%	31.9	22.2%			11.6%	
営業利益	15.2	11.9%	19.2	13.4%	17.2	12.1%	26.5%	11.7%
営業外損益	0.5	—	(注1) 0.3	—			—	
経常利益	15.7	12.3%	19.5	13.6%	18.0	12.7%	24.8%	8.6%
特別損益	0.0	—	(注2) 0.6	—			—	
当期純利益	13.4	10.5%	16.0	11.1%	15.0	10.6%	19.6%	7.1%
EPS (円)	57.71 円		69.00 円		64.41 円		+11.29	+4.59
BPS (円)	659.90 円		762.24 円				+102.34	
ROE (%)	8.7 %		9.0 %				+0.3	

注1 スクラップ売却収入、為替差益
 注2 投資有価証券売却益

	2014年9月末	2015年3月末	2015年9月末
ドル :	109.45 円	120.17 円	119.96 円
ユーロ :	138.87 円	130.32 円	134.97 円

構造改革

- 中国の生産戦略・・・再配置を検討中

山一電子(深圳)有限公司
中華人民共和国広東省深圳市
資本金：12,667千USドル
従業員数：458名



収益力強化

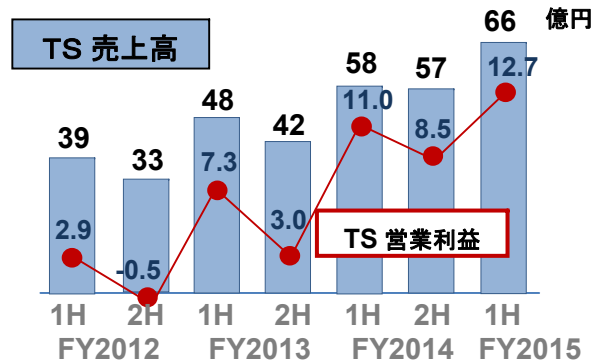
- コネクタ製品のプロダクトミックス改善
- 固定費比率 2.3ポイント低下、販管費比率 1.4ポイント低下
- 財務体質の強化
 - ・ネットキャッシュ：+4億円(現預金54億円、借入金+社債50億円)
 - ・自己資本：3月末比10億円増の177.5億円
 - ・自己資本比率：3月末比2.2ポイント改善 64.1%

成長戦略

- TS事業 テストソケット製品が伸長
- CS事業 通信インフラ/産業機器向けコネクタ製品が伸長

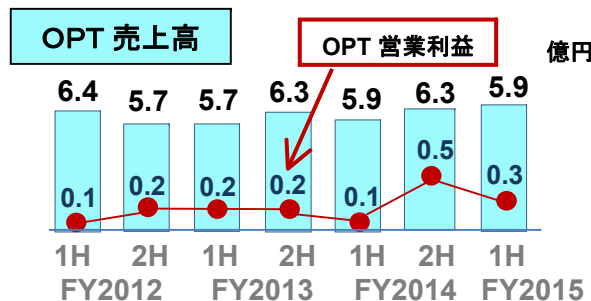
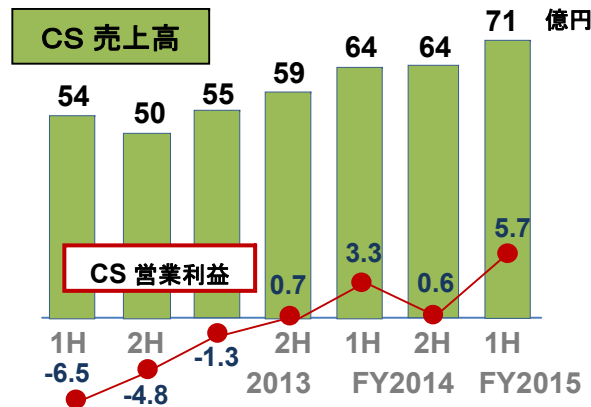
FY2015/1H事業別業績結果について

TS : テストソケット拡販 CS : 通信インフラ向け売上伸長



- ◆ TS: メモリ用バーンインソケット、ロジック用テストソケットが好調
- ◆ CS: 通信インフラ・産業機器が好調、プロダクトミックスで改善が進む
- ◆ OPT: 光通信、医療機器向け薄膜フィルタ製品が堅調

海外売上比率	FY2014/1H	FY2015/1H
TS	82%	84%
CS	70%	74%
OPT	7%	7%



単位: 億円

		FY2015 1H	FY2014 1H	前年比	前回予想 1H	予想比
TS事業 (テストソリューション)	売上高	66.5	57.7	15.3%	64.7	2.7%
	営業利益	12.7	11.0	16.3%	12.6	1.0%
CS事業 (コネクタソリューション)	売上高	71.4	64.1	11.3%	71.2	0.2%
	営業利益	5.7	3.3	71.2%	4.2	35.1%
OPT事業 (光関連)	売上高	5.9	5.9	0.0%	6.1	△2.8%
	営業利益	0.3	0.1	118.2%	0.1	123.5%
Other	営業利益	0.5	0.8	—	0.3	—
Total	売上高	143.8	127.7	12.6%	142.0	1.2%
	営業利益	19.2	15.2	26.5%	17.2	11.7%

F Y 2015/1Hの貸借対照表

現預金 残高が借入金を上回った、自己資本比率 64.1%（前期末 61.9%）

6

	2015. 3末	2015. 9末	前期比増減	単位: 億円
流動資産	140	146	6	
現金及び預金	47	54	7	← 売掛債権回収による増加
受取手形・売掛金	53	54	1	
棚卸資産・その他資産	40	38	▲2	
固定資産	131	131	0	
有形固定資産	96	99	3	← 設備投資の増加
無形固定資産	1	1	0	
投資・その他資産	33	31	▲2	← 投資有価証券の評価額減少
資産合計	271	277	6	
流動負債	86	82	▲4	
支払手形・買掛金	16	17	1	
短期借入金	44	40	▲4	← 借入金の返済
その他負債	26	25	▲1	
固定負債	17	17	0	← 長期借入金 8億円
負債合計	103	99	▲4	
株主資本	169	182	13	← 期末配当(3.5億円減)、 四半期純利益(16億円)による増加
純資産合計	168	178	10	

FY2015 C F・設備投資・減価償却費

フリー・キャッシュ・フロー 15.7 億円

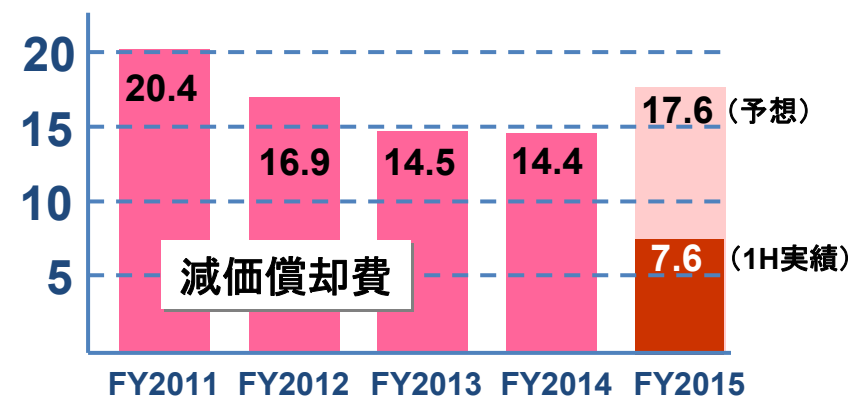
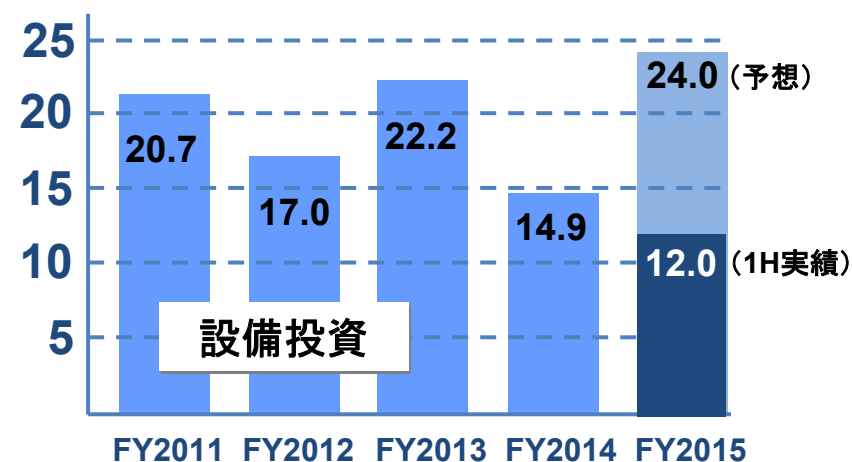
設備投資は自己資金

(単位:億円)

	FY2014 1H	FY2015 1H	前期比
営業活動による キャッシュ・フロー	11.7	26.8	15.1
税引前利益	15.7	20.1	4.4
減価償却費	6.3	7.6	1.3
その他	(注) $\Delta 10.4$	$\Delta 0.9$	9.5
投資活動による キャッシュ・フロー	$\Delta 6.5$	$\Delta 11.1$	$\Delta 4.6$
固定資産取得	$\Delta 5.3$	$\Delta 12.0$	$\Delta 6.7$
その他	$\Delta 1.2$	0.9	2.1
フリー・キャッシュ・フロー	5.2	15.7	10.5
財務活動による キャッシュ・フロー	$\Delta 4.4$	$\Delta 7.8$	$\Delta 3.4$
現金・現金同等物			
期末残高	50.4	53.3	2.9

(注) 売掛債権 FY2014/1Hは、7.2億円増加
FY2015/1Hは、0.8億円増加

(単位:億円)



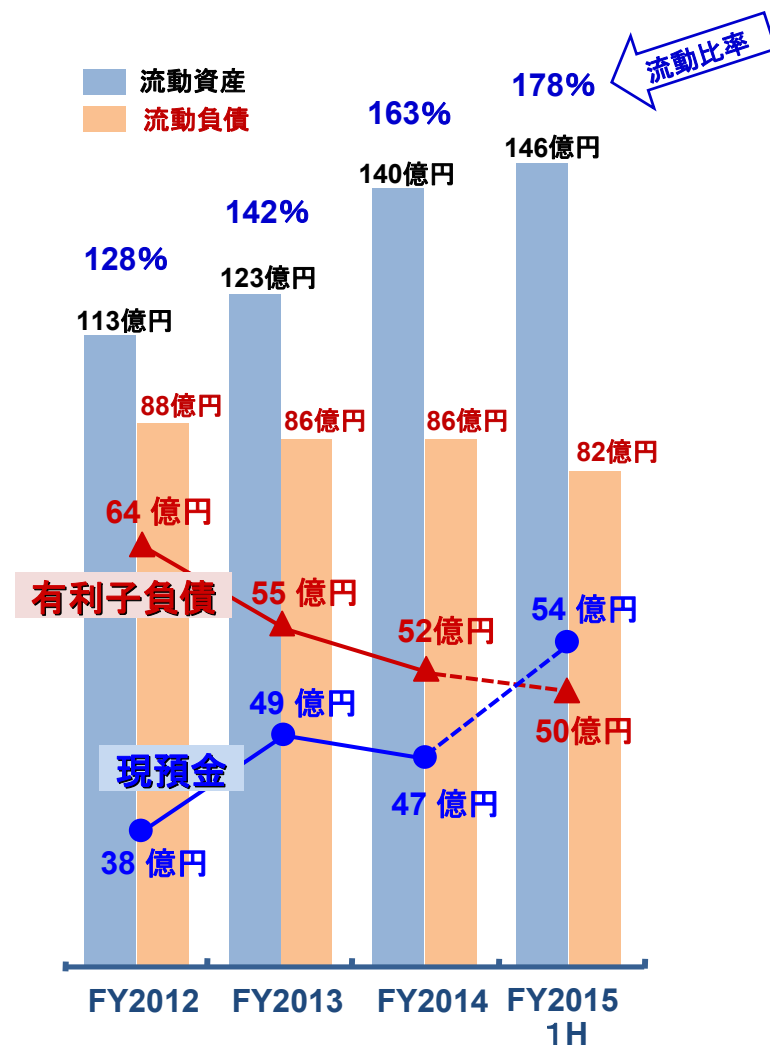
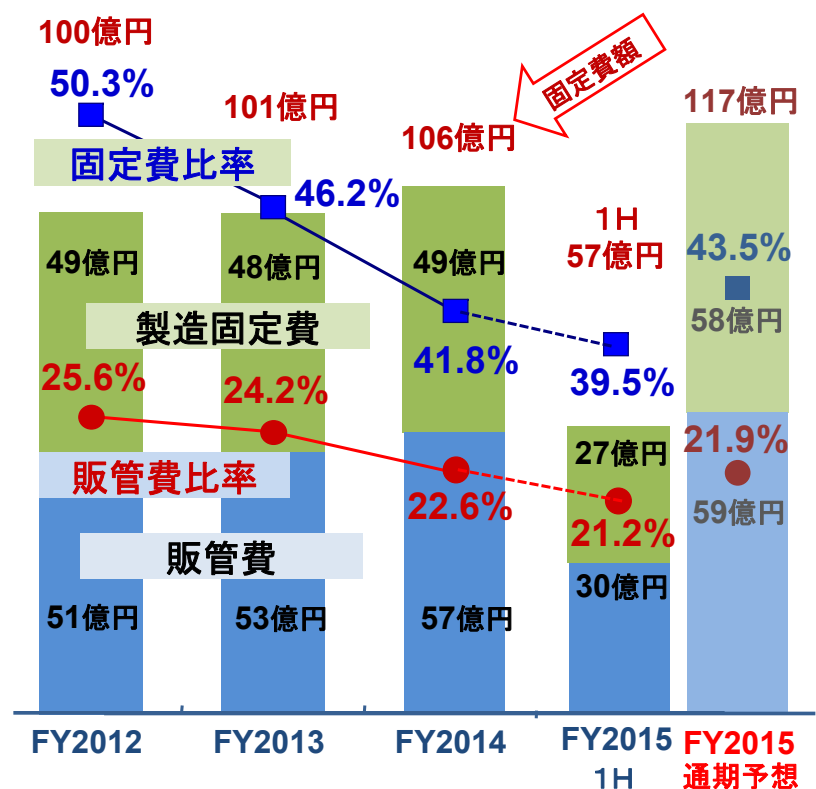
財務体質の強化

財務体質の改善が進み、9月末では実質無借金に

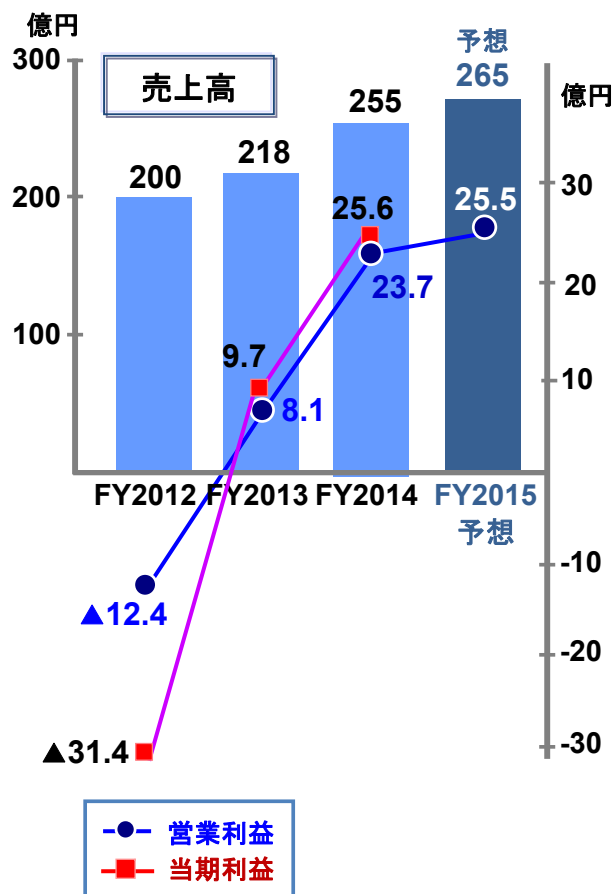
固定費比率 前期末比 2.3ポイント低下

販管費比率 前期末比 1.4ポイント低下

現預金54億円 > 借入金+社債50億円



2Hは“厳しい”と予想



- ◇半導体メーカーの再編や中国経済の減速等により、新規投資が抑制傾向
- ◇海外メーカーの季節的要因(クリスマス・中国春節・12月決算)による停滞
- ◇中国生産拠点再配置の構造改革費用が不透明

単位: 億円	FY2015 1H 実績	FY2015 2H 修正予想	前期比	FY2015 通期 修正予想	前期比	FY2014 2H 実績	FY2014 通期 実績
売上高	143.8	121.2	△4.5%	265.0	4.1%	126.9	254.7
売上総利益	51.1					40.2	84.0
(販売管理費)	31.9					31.7	60.3
営業利益	19.2	6.3	△26.1%	25.5	7.6%	8.5	23.7
(営業外損益)	0.3					1.2	1.6
経常利益	19.5	6.0	△38.2%	25.5	0.7%	9.7	25.3
(特別損益)	0.5					△0.3	△0.2
当期純利益	16.1	—	—	—	—	12.2	25.6
EPS (円)	69.00	—	—	—	—	52.2	109.91
BPS (円)	762.24	—	—	—	—	—	719.96
ROE (%)	9.0	—	—	—	—	—	15.3

構造改革の取組について

構造改革の一環として中国工場の再配置を検討

F Y 2013の構造改革の実績 (6.8億円の効果)

EMS事業の終結	PMIのEMS事業・工場を売却、マティを清算
固定費の圧縮	グループ人員適正化(975名減)、本社移転
海外機能アップ	フィリピン工場を新たに取得、部品棟の増設

F Y 2014の構造改革の実績 (3.1億円の効果)

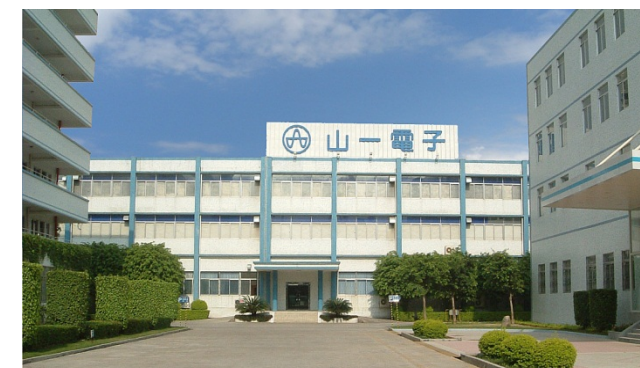
海外機能アップ	フィリピン工場の隣接工場を取得
固定費の圧縮	中国工場の人員削減(169名減)

F Y 2015の構造改革の取組

海外機能アップ	中国工場の再配置を検討
---------	-------------

検討内容

- ・中長期のグローバル生産体制からの生産拠点再配置
- ・再配置によるコスト競争力強化
- ・中国広東省内、同省外、海外の移転における経費、運営費等比較

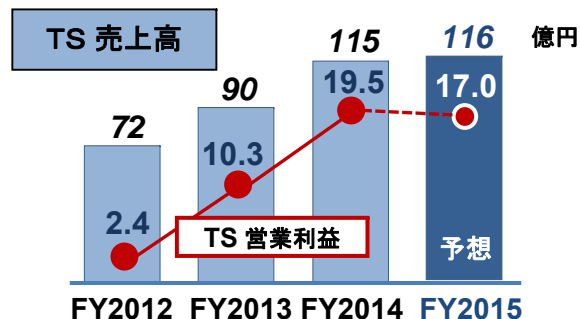


移転を検討する子会社の概要

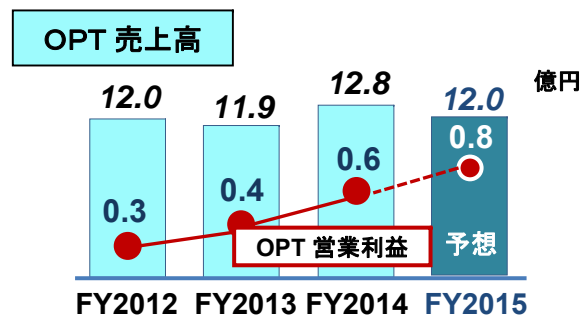
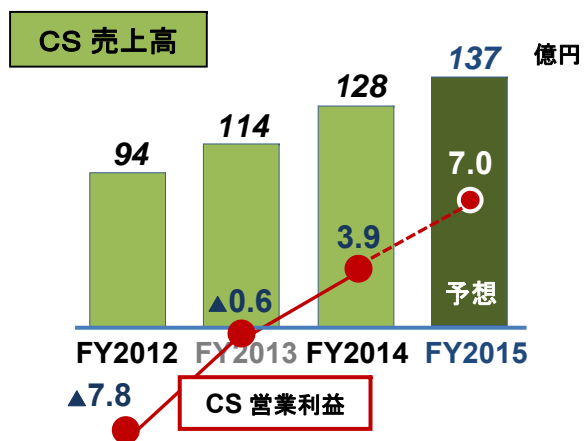
会社名: 山一電子(深圳)有限公司
代表者: 董事長 村田 和則
所在地: 中華人民共和国広東省深圳市
事業内容: 電子部品の製造(主にコネクタ製品)
資本金: 12,667 千 USドル(約 1,520 百万円)
出資比率: 100%(間接所有100%)
従業員数: 458名(平成 27 年9月30日現在)
土地面積: 15,000 m²(賃借)
建築面積: 18,250 m²(賃借)

事業別FY2015/2H、通期予想

半導体投資の低迷、季節要因を織り込む



- ◇半導体メーカー再編に絡み、新規投資に慎重姿勢
- ◇通信インフラ向けコネクタの売価ダウン
- ◇生産拠点再配置により中国工場の操業率ダウン



単位: 億円

事業	項目	FY2015	FY2015	前期比	FY2015	前期比	FY2014	FY2014
		1H実績	2H予想		通期予想		2H実績	通期実績
TS事業	売上高	66.5	49.0	△14.0%	115.5	0.7%	57.0	114.7
	営業利益	12.7	4.3	△50.1%	17.0	△12.7%	8.5	19.5
CS事業	売上高	71.4	66.0	3.7%	137.4	7.6%	63.7	127.8
	営業利益	5.7	1.3	128.1%	7.0	79.0%	0.6	3.9
OPT事業	売上高	5.9	6.2	△2.5%	12.0	△1.4%	6.3	12.2
	営業利益	0.3	0.5	0.0%	0.8	25.0%	0.5	0.6
その他	営業利益	0.5	0.3	—	0.7	—	△1.1	△0.3
Total	売上高	143.8	121.2	△4.5%	265.0	4.1%	126.9	254.7
	営業利益	19.2	6.3	△26.1%	25.5	7.6%	8.5	23.7

ご清聴ありがとうございました。

問合せ先: 経営管理部広報課 笹川康彦

TEL: 03-3734-7661 FAX: 03-3734-0120

<http://www.yamaichi.co.jp>

E-mail: sasagawa@yamaichi.co.jp